

まちのわだい

Town Topics

心安らぐ一碗のお茶と花ショウブを楽しむ

あやめ茶会

初夏を彩る紫や白の花ショウブが咲き始めた砂沼広域公園・観桜苑の砂沼庵で6月9日、下妻市茶道連盟香出水会主催の「あやめ茶会」が開催され、見学に訪れた人たちや茶道にゆかりのある人たちが、心安らぐ一碗のお茶と花ショウブを楽しみました。

八千代町から参加した40歳代の女性は「桜の時期に次いで砂沼に来たのは2回目。八重桜のときは花びらが舞っていて綺麗で、今度は花ショウブが綺麗。素敵な場所ですね」と話してくれました。



花ショウブが咲く園内を歩きながら楽しむ



土俵際で繰り広げられた熱戦

第3回わんぱく相撲下妻場所

6月8日、下妻市青年会議所が主催する「第3回わんぱく相撲下妻場所」が、大宝八幡宮境内で開催され、下妻市と八千代町の小学生が個人戦で30名、学校対抗戦では4校が出場しました。

会場には、子どもの晴れの勇姿を一目見ようと、保護者をはじめ、県内外からも観客やカメラ愛好家たちが集まり、子ども力士たちが真剣な表情で勢いよくぶつかり合う姿に熱い声援を送るなど盛り上がりを見せていました。

個人戦6年生の部で優勝した澤邊一輝くん(大形小)は「相撲の練習はしていなかったけど、学校の休み時間に友達と一緒に組んで遊んだりしていた」と話し、「県大会でも頑張りたい」と意気込みを聞かせてくれました。

ポピーの後は、さつまいもを育てよう

さつまいも定植大会

5月にきれいなポピーが咲き、訪れた人たちを楽しませてくれた鬼怒フラワーラインで、花と万人の会が6月9日、「さつまいも定植大会」を行い、市内小学生の親子や地元老人会など約150名の手で「ベニアズマ」や「ムラサキマサリ」の苗が定植されました。

今回はじめて参加したという中山めぐみさんと暖仁くん(総上小1年)親子は、仲間から「楽しいから一緒に行こう」と誘われて参加したもので、「土に触れる機会が少なく中で、教わりながら定植し、良い経験になった。秋の収穫の時期を楽しみにしている」と笑顔の話が聞けました。

また、定植大会の後は、参加者全員で鬼怒フラワーライン周辺のごみ拾いを行い、きれいな河川敷にしました。



協力して丁寧に苗を植える親子

青空の下、新緑のコースに快音響く

第2回パークゴルフ茨城県大会

5月27日、小貝川ふれあい公園パークゴルフ場(公認36ホール)で、パークゴルフ茨城県大会が行われました。

2回目を迎えるこの大会には、県内各地から103名(男63名・女40名)が参加し、開会式では稲葉市長から「日頃の練習の成果を発揮し、優勝目指して頑張ってください」とエールが送られました。

この日は絶好のゴルフ日和で、新緑と満開のポピーに囲まれながら、選手たちは優勝を目指して熱いプレーを展開していました。

女子の部で優勝した長瀬洋子さん(結城市)は「パートナーが明るい人達で楽しくできた結果です。下妻の方は皆さん優しく、いつも楽しくプレーさせていただいています」と笑顔でした。



風光明媚の中でティーショット

色鮮やかなあじさいの遊歩道を歩く

あじさい祭り・駅からウォーキング

6月30日、大宝八幡宮で恒例の「あじさい祭り」が開催され、色鮮やかな「あじさい」と迫力ある「流鏝馬」を楽しもうと、大宝駅から出発した「駅からウォーキング」の参加者をはじめ、大勢の観光客でにぎわいました。

境内のあじさいは、300種4,000株が咲き誇り、取手市から参加した男性は「あじさいがとてもきれいで、これから『あじさいと言えば、下妻の大宝がいい』と話ができます」と笑顔で話してくれました。

また、流鏝馬を見たつくばみらい市の女性は「スピード感があり、馬が大きくて迫力がすごい。子どもたちも大喜びで興奮しています」と話してくれました。



あじさいの遊歩道を楽しむウォーキング参加者たち

「お仕事がんばって」と花の贈り物

下妻いずみ幼稚園の職場訪問

6月の第2日曜日の「花の日」にちなんで、下妻いずみ幼稚園の園児たちが6月6日、職場訪問として下妻消防署などを訪れ、園児たちが各家庭から持ち寄った花を職員に贈りました。

下妻消防署を訪れた園児たちは、子ども讃美歌「とりはきの枝で」を合唱し、「いつも私たちのためにお仕事ありがとうございます。これからもよろしくお願いします」と花を手渡しました。消防署員は「素敵なお花をありがとう」とお礼の言葉を述べ、消防車の前で記念撮影をしていました。

また、同幼稚園では病院や老人ホームなどへも訪問して花を贈っています。



消防署員に花を手渡す園児たち

夏の一大イベント「下妻まつり」を

首都圏ケーブルテレビでPR



司会の江戸むらさき(左2人)と笑顔で下妻市をPRする稲葉市長(右)

6月29日、下妻市観光大使「江戸むらさき」が司会を務めるケーブルテレビ・にっぽんケーブルチャンネル「関東ふるさとタイム」に稲葉市長が出演し、8月3日に砂沼周辺で行われる「下妻まつり(千人おどり・復興しもつま砂沼の花火大会)」や「ピアスパークしもつま」の天然温泉、地ビールなどをPRしました。

この番組は7月27日から8月2日まで首都圏を中心とした東京・神奈川・千葉・埼玉で加入する315万世帯に毎日放送されます。茨城県内では、この番組が視聴できないため、市ではDVDを貸し出しする予定です。視聴を希望される方は、市長公室(☎内線1212)までお問い合わせください。